

2023 年度上期 家賃補助金交付先

2023 年度上期 家賃補助金交付先として、以下の 3 社を選出しました。

※ 申請受付順に掲載

< 1 >

交 付 先 リーグソリューションズ 株式会社 (本社：柏市)

代 表 者 代表取締役 大 森 能 成

業 種 情報サービス業 高精度マーカ製作・販売

業務内容・研究開発内容

【 高精度 3 次元計測システムの開発 】

当社代取は、国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、「産総研」）にテクニカルスタッフとして配属され、高精度マーカの研究者田中秀幸氏（産総研人間拡張研究センター研究チーム長、当社技術顧問）の下で研究のサポート及び応用システムの開発を担当した際、本高精度マーカの将来性を強く感じ、起業をすることとなった。

高精度マーカとは、産総研が開発した平面型画像計測ツールであり、測定対象物に貼ることで、ドローンやロボットに搭載している汎用のカメラで撮影した画像により、3次元の位置と姿勢情報を取得できるものである。

本高精度マーカは、産総研にて研究開発されており、国内外で特許を取得済みである。当社は、産総研と利用実施許諾契約を結び、社会実装を進めている。2018年6月には、産総研技術移転ベンチャーの称号を付与されている。

3次元計測には、現在GPS、Wi-Fi、デプスカメラやレーザー距離計他が利用されているが、狙った対象点の3次元位置と姿勢を簡単に取得できるのは、当社の高精度マーカシステムのみであり、優位性があるとしている。

本マーカは、3次元計測、AR（拡張現実）、測位等での応用のほか、今後のサービスロボットの安全・確実な制御を支えるツールとしての利用が期待されている。

簡易に利用できるカメラと計算機が一体になったマーカ計測モジュールを開発中であり、2024年4月以降の製品化・特許取得を計画している。



< 2 >

交 付 先 株式会社 Y a n e k a r a （本社：柏市）

代 表 者 代表取締役 松 藤 圭 亮

業 種 電気情報サービス業

業務内容・研究開発内容

【 充放電システム開発及び後付けスマート充電器の開発 】

当社は、「地球に住み続ける」をミッションとして掲げ、電気自動車（EV）を太陽からのエネルギーで走らせるだけでなく、それらの蓄電能力を電力の需給調整に活用することで、再生可能エネルギー時代の調整電源を作り出すことを目指している。

本プロジェクトでは、2つの製品開発を推進し、EVの充放電技術におけるイノベーションを起こすとしている。

1つ目は、EV用充放電器（YaneBox）であり、EVを充電だけでなく放電させることができ、蓄電池として機能させるものである。太陽光発電用インバーターをEV用充電器に転用し、現場のニーズに柔軟に対応できるようにする。従来のEV用インバーターに対し、低コストで高性能な太陽光インバーターに着目したことから、競合製品に比べて最大5倍の充放電容量を実現し、従来の製品の2倍の価格で提供できるとしている。

2つ目は、現在最も社会に普及している普通充電コンセントを後付けでスマートに制御できるようにする充電器（YaneCube）である。コンセントと充電ケーブルの間に挿せば稼働し、電気工事や電源改修を要せず、電力需要とEV充電の効率的な調整を行い、電力コストを削減できるとしている。

当社の強みは、太陽光インバーターをEV充電用に転用するためのファームウェアと自社のハードウェアを群制御できるクラウドソフトウェアを一気通貫で開発しているところである。既に、自治体等と連携協定を締結したり、実証実験を実施するなど実績を積み上げており、当社として東京大学総長賞も受賞している。



< 3 >

交 付 先 G R I T 株式会社（本社：柏市）

代 表 者 代表取締役 柳 通 勇

業 種 情報通信業

業務内容・研究開発内容

【 宿泊施設向け業務支援アプリ e v e r y + 1（エブリワン） 】

本プロジェクトは、宿泊施設においてフロント業務や会計・予約管理などを支援するホテル基幹システム（業界的には「PMS」と呼ばれる）の新規開発・販売である。

PMS（Property Management System）は、宿泊事業者が労働生産性を高めるために導入する IT 技術の一つであり、「宿泊予約管理」等の機能が備わり、宿泊に関するさまざまな情報を一元的に管理することができるが、全国約 80,000 ある宿泊施設のうち導入している施設数は 20,000 程度という状況である。

当社は、既存 PMS 導入が進まない理由として、○高額な利用料金、○システムが複雑、○経営者には IT 活用に不慣れな世代が多いの 3 つを考え、これらの理由を解決した新たな PMS を開発し、宿泊事業者の生産性向上を支援する一役を担うことを目指している。当社の開発する PMS は、業界初ネイティブアプリであり、タブレット利用をベースとし、ゼロからの開発であることに、新規性・優位性があるとしており、既に第 1 フェーズをリリースし、今後も一番わかりやすいシステムデザインを追求していくとしている。